

## NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

### 記

#### 1 企画名および企画概要

企画名： 北海道科学大学 看護学科 講義

企画実施概要： ①実施内容  
・アフリカウガンダでの支援活動について  
・SDGsについて

②対象者および参加人数  
88名

2 出張者氏名 岡田 朋子

3 依頼元／主催団体名 北海道科学大学 小川 直久教授

4 実施予定日時 令和3年12月17日(金) 9:00 ～10:30

5 実施場所 HIF事務所からオンラインで開催

6 実施報告 看護科の学生を対象にした授業で主にSDGsについてと国際協力の活動事例を紹介した。SDGsについては北海道の事例で自治体で取り組んでいる取り組みを紹介した。また、国際協力については北海道の大学生がかかわったアフリカのウガンダでの事例を紹介した。どちらの事例も身近なところからSDGsや国際協力を興味を持ってもらうことを目的に話をしたところ、同じ大学生がウガンダで取り組んだプロジェクトに興味を持った様子だった。特に同じ学校の先輩が参加したスタディツアーの話は今、コロナ禍で海外へ行くことができない状況の中で、学生たちは少なからず刺激を受けたようだった。

#### 7 写真

|                                                                                     |                                                                                      |
|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
|  |  |
| SDGsの事例                                                                             | アフリカでの活動紹介                                                                           |

(写真1)

(写真2)

以上

令和4年1月5日

外務省国際協力局民間援助連携室

団体名

認定NPO法人 IVY

## NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

### 記

#### 1 企画名および企画概要

企画名:

JICA東北推進員会議

企画実施概要:

##### ①実施内容

(1) JICA東北各県デスクの活動事例紹介

(2) JICA東北、東松島市、IVY(NGO)との連携についての意見交換

##### ②対象者および参加人数

JICA東北職員・スタッフ10人、JICAデスク6名、東松山市役所職員・地域おこし協力隊2名

#### 2 出張者氏名

廣瀬勝弘

#### 3 依頼元／主催団体名

JICA東北

#### 4 実施予定日時

令和3年12月2日 (木)

9:30 ~ 15:30

#### 5 実施場所

JICA東北

#### 6 実施報告

JICA東北センターが主催する上記会議へ参加し、同センターならびに各県のJICA推進員と連携の可能性、およびその方法について意見交換した。

東北圏内ではNGOの活動は活発とはいえないものの、各県にはそれぞれ1-2ほど有力な団体があることが分かり、各デスクの協力を得ながら具体的な連携を図っていく。また国際理解教育／開発教育においてもセミナーやワークショップの共催などを検討していく。

#### 7 写真(会議だったため、写真を撮ることが出来なかった)



国際協力のことなら  
!NGO相談員に!

外務省NGO相談員  
(全国15団体受託)

IVYは東北6県を管轄しています。

「ODA」事業の一つです。

東北のNGOの能力強化  
ODA広報  
国際協力への理解の促進

会議参加の目的

- JICA東北および推進員の皆さんとのネットワーキング
- JICA東北および各県でのNGOとの連携事例、NGOのご紹介依頼
- JICA東北および各県での国際理解教育／開発教育の実践事例
- JICAの皆さんとの連携強化に向けての意見交換・情報交換



### 12月2日JICA東北ミーティング

12/2 (木) 09:30-16:40

| 開始    | 終了    | 所要 | 内容                                 | 担当        |
|-------|-------|----|------------------------------------|-----------|
| 9:30  | 9:35  | 5  | 事務連絡<br>登壇紹介(東松島市、熊野さん、上野さん、IVY廣瀬) | 出席者全員     |
| 9:35  | 9:45  | 10 | NGO相談員の時間                          | 廣瀬さん      |
| 9:45  | 9:55  | 10 | 東松島の時間(SDO)                        | 熊野さん、上野さん |
| 9:55  | 10:00 | 5  | 始末                                 | 廣瀬さん      |
| 10:30 | 11:05 | 35 | 質疑                                 | 出席者全員     |
| 11:05 | 11:15 | 10 | 休憩                                 |           |
| 11:15 | 11:30 | 15 | 郡山                                 | 廣瀬さん      |
| 11:30 | 12:25 | 55 | 山形                                 | 熊野さん      |
| 12:30 | 13:30 | 60 | 昼食・休憩                              |           |
| 13:30 | 14:05 | 35 | 山形                                 | 熊野さん      |
| 14:05 | 14:40 | 35 | 福島                                 | 熊野さん      |
| 14:40 | 14:55 | 15 | 東松島、IVYとの連携についてフリートーク              | 出席者       |

当日の説明資料の一部

当日のスケジュール

(写真1)

(写真2)

令和4年1月6日

外務省国際協力局民間援助連携室

団体名

認定 NPO法人IVY

## NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

### 記

#### 1 企画名および企画概要

企画名： 新庄・最上 ジモト大学

企画実施概要： ①実施内容  
・世界の現状を知るために、開発教育ワークショップ「世界がもし100人の村だったら」を実施した。  
・ODA事業であるIVYの活動を通して日本の国際協力への市民の理解促進を図った。  
・新庄・最上と、地球規模の課題との関連について考える機会を作った。

②対象者および参加人数  
最上地域高校生・市民 24人

2 出張者氏名 阿部真理子

3 依頼元／主催団体名 新庄・最上ジモト大学推進コンソーシアム

4 実施予定日時 2021年12月18日 (土) 14:00-16:30

5 実施場所 山形県新庄市 雪の里情報館

6 実施報告  
・この企画は、昨年の出張サービスで受講した高校生が継続的に「世界の貧困」について学び、その集大成としてそれらの高校生とともに「世界がもし100人の村だったら」のワークショップを実施したもの。  
最後に行った高校生からのメッセージより抜粋  
・高校に入学した時は世界にあまり関心がなかったが、IVYという国際協力NGOの活動を知ったり、貧困について学ぶことで、自分で調べてみようと思うようになった。そういう行動が世界を変えることにつながると思う。  
・自分で困っている人たちを見つけ出すことが大事なんだと気がついた。  
・SDGsがどこか他人事だったが、貧困について学ぶことで、身近なこととして考えるようになった。

#### 7 写真

|                                                                                     |                                                                                      |
|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
|  |  |
| IVYのODA資金で行なっているイラク・シリア支援について説明を行なっている。                                             | 「世界がもし100人の村だったら」<br>(開発教育協会作成)<br>大陸ごとの人口                                           |

(写真1)

(写真2)

以上

令和4年1月4日

外務省国際協力局民間援助連携室

団体名  
特定非営利活動法人  
日本国際ボランティアセンター

NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

記

1 企画名および企画概要

企画名：宇都宮大学 講義「国際協力論」ゲスト講師  
企画実施概要：①実施内容  
宇都宮大学における、国際的な課題に取り組む国際協力活動に関して取り扱う授業「国際協力論」に、当団体職員を講師として派遣する。  
②対象者および参加人数  
宇都宮大学学生 約30名

2 出張者氏名 今井 高樹(代表理事)  
3 依頼元／主催団体名 宇都宮大学 重田康博教員  
4 実施予定日時 令和3年12月23日 (木) 16:00～17:30  
5 実施場所 宇都宮大学峰キャンパス4号館4B45教室(住所: 栃木県宇都宮市)  
6 実施報告 当日参加者からは以下のような声をいただいた。  
「講演内容を通して、現地における支援活動の実態とその難しさを知ることが出来た。現地の住民のみならず、紛争地ではその兵士や行政機関、支援アクターが様々な思惑で活動していることから生まれるジレンマについて知ることが出来た」  
「人道支援が紛争や戦争の長期化・固定化に加担してしまっている側面があるのではないか、という問題提起があることを知りびっくりした。その上でどのように支援内容を決めているのかが興味深かった」

7 写真

|                                                                                     |       |
|-------------------------------------------------------------------------------------|-------|
|  | (写真2) |
| 公演会場に当制度のポスターを掲示。                                                                   |       |

(写真1)

(写真2)

以上

令和4年1月7日

外務省国際協力局民間援助連携室

団体名

特定非営利活動法人  
開発教育協会

## NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

### 記

#### 1 企画名および企画概要

企画名： 清里ミーティング2021  
企画実施概要： 全国の環境教育、環境問題などに関心がある参加者に、「SDGsや開発教育、国際協力」などに関するワークショップを開催した。また、開発教育や国際協力に関する書籍や資料の説明、相談の受付を行った。

#### 2 出張者氏名

八木亜紀子、岩岡由季子

#### 3 依頼元／主催団体名

公益社団法人日本環境教育フォーラム（JEEF）

#### 4 実施予定日時

2021年12月7日（火）14時～15時半

#### 5 実施場所

オンライン

#### 6 実施報告

全国の環境教育、環境問題に関心がある一般・学生など、約20名が参加し、「エシカル・ファッション」をテーマにワークショップを実施した。参加者全員が身に着けている服からグローバルなサプライチェーン、持続可能性について展開し、とても高い関心が寄せられた。特に学生の反応がよく、実施後にSNSに感想を投稿するなど、積極的な事後の行動があった。教育関係者からはオンラインでワークショップを実施する際のコツや参考資料などについて質問があり、情報提供した。

#### 7 写真

|                                                                                     |                                                                                      |
|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
|  |  |
| スライド資料(抜粋)                                                                          | スライド資料(抜粋)                                                                           |

(写真1)

(写真2)

以上

令和3年12月28日

外務省国際協力局民間援助連携室

団体名

特定非営利活動法人  
名古屋NGOセンター

## NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

### 記

#### 1 企画名および企画概要

企画名: ぼらマッチ！なごや2021

企画実施概要: ①企画内容: ボランティアを求める団体と希望者のマッチングイベントに参加し、活動紹介を行うとともに来場者および他の出展団体からの相談に対応する。  
②対象者および参加人数: 学生中心、他社会人、退職者など、来場者約120名(内ブース訪問者 約20名)

2 出張者氏名 加古麻理江

3 依頼元／主催団体名 名古屋市、名古屋市社会福祉協議会

4 実施予定日時 2021年12月4日 (土) 13時00分 ~ 16時30分

5 実施場所 愛知大学 名古屋キャンパス(住所: 愛知県名古屋市)

6 実施報告  
・国際協力に興味があり、NGO団体でボランティア活動を行いたいと相談があった。東海地域のNGO団体を中心に、ボランティアを募集しているNGO団体を紹介した。  
・国際協力ボランティア活動を始めたいがどのような活動があるのかという相談があり、NGO団体の活動紹介、ボランティアでの関わり方について説明を行い実際に活動につながるようなNGO団体を紹介した。  
・大学の授業にてNGO団体についてプレゼンテーションを行うために、NGO団体の活動内容等について知りたいと相談があり、NGO団体の活動、職員やボランティアの関わり方について説明を行い、他にもヒアリングができるNGO団体を紹介した。

#### 7 写真



NGO団体の活動について相談を受けている様子

(写真1)



東海地域にあるNGO団体のボランティア活動について相談を受けている様子

(写真2)

以上

令和3年12月28日

外務省国際協力局民間援助連携室

団体名

特定非営利活動法人  
名古屋NGOセンター

## NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

### 記

#### 1 企画名および企画概要

- 企画名:** 国際協力カレッジ2021
- 企画実施概要:** ①実施内容 全国から集まった国際協力に関心がある市民70名ほどに対して、外務省NGO相談員制度について説明し、全国各地の相談員や出張サービスについてプレゼンテーションを行った。
- ②対象者および参加人数 学生、社会人など70名

#### 2 出張者氏名

坂井 敏子

#### 3 依頼元／主催団体名

JICA中部(事務局:名古屋NGOセンター)

#### 4 実施予定日時

2021年12月11日 (土)

13:00~17:00

#### 5 実施場所

オンラインにより実施

#### 6 実施報告

全国から集まった国際協力に関心がある市民70名(中部地域がメインだが、北海道から沖縄まで全国から集まり、年代層は高校生から教員、社会人、退職者層など様々)に対して、外務省NGO相談員制度について説明し、全国各地の相談員や出張サービスについてプレゼンテーションを行った。またチャットなどにて、外務省のNGO相談員制度のホームページサイトを紹介したり、どこで情報を得られるかなどについて情報源を複数紹介した。ブレイクアウトルームでは、学生や社会人から、今後の活動やNGOの活動について質問があり、それに回答をした。

### 7 写真



(写真1)

(写真2)

以上

令和4年1月5日

外務省国際協力局民間援助連携室

団体名  
特定非営利活動法人  
関西NGO協議会

NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

記

1 企画名および企画概要

- 企画名： 開発教育・国際教育セミナー(実践編)に参加する教育関係者を対象としたNGO相談員ブースの出展
- 企画実施概要： ①実施内容：中学校、高校の教員を対象に開催される開発教育・国際教育セミナー会場にて、相談員制度や出張サービスについて広報を行った。また、相談員ブースを出展し、日本のNGOの活動やSDGsに関する質問や国際協力分野でのキャリアに関する相談に応じた。
- ②対象者および参加人数：中学校・高校の教員の他、大学教員、NGO関係者、企業に勤める社会人などの幅広い参加者があった。16名の参加であった。

- 2 出張者氏名 高橋美和子
- 3 依頼元／主催団体名 独立行政法人国際協力機構関西センター  
公益財団法人大阪国際交流センター
- 4 実施予定日時 令和3年12月5日（日） 13:00～17:00
- 5 実施場所 会場名 大阪国際交流センター2F『さくら』（住所：大阪府大阪市）
- 6 実施報告
- ・NGO関係者が出張していただけるサービスがあることを初めて知った。ぜひ、活用したい。（高校教員）
  - ・NGO相談員制度の活用について、文科省や教育委員会からの推薦があれば学内でも利用する際に稟議が通りやすい。（中学校教員）
  - ・コロナの影響で海外のつながりやODAへの理解というものがより深まってほしいと願うが、現実的には日本国内の問題に注目が集まっている。ぜひ、こうした制度ではODAの重要性を訴えてほしい（NGO関係者）

7 写真

|                                                                                     |       |
|-------------------------------------------------------------------------------------|-------|
|  | (写真2) |
| 当日のセミナーの様子                                                                          |       |

(写真1)

(写真2)

以上

令和3年12月21日

外務省国際協力局民間援助連携室

団体名

特定非営利活動法人  
関西NGO協議会

## NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

### 記

#### 1 企画名および企画概要

- 企画名:** ワンワールドフェスティバルfor Youth 2021  
オンライン特設会場でのNGO相談員ブース出展
- 企画実施概要:** ①実施内容: ワンフェスユース 2021オンライン特設会場において、近畿ブロック受託3団体でNGO相談員ブースを合同出展し、来場者からの相談に対応した。また、延べ800人の来場者にNGO相談員制度や出張サービスの広報を行い活用を促した。  
②対象者および参加人数  
・12名、20件の相談に対応した  
(各団体が受け付けた相談者数の合計を計上)  
・参加者(延べ800名)に相談員制度についてオンラインで広報を行った

- 2 出張者氏名** 坂西卓郎(PHD協会)  
島彰宏(テラ・ルネッサンス)  
高橋美和子(関西NGO協議会)
- 3 依頼元/主催団体名** ワン・ワールド・フェスティバルforYouth運営委員会
- 4 実施予定日時** 2021年12月19日(日) 10:45~15:00(休憩なし)
- 5 実施場所** ワンフェスユースオンライン特設会場(配信場所: 大阪YMCA)

- 6 実施報告** <https://owf-youth.com/2021/index.html>  
・工業高校で土木を専攻する学生より、将来途上国で土木の技術を通じた国際協力活動をしたいとの相談があり、海外青年協力隊や関係するNGOの紹介、また、JCIAパートナーの求人情報などが参考になることを説明した。国際協力についてはまだ漠然としてイメージであるものの、ワンフェスに参加して多くのNGOと話せたことで国際協力へのかわり方へのイメージが湧いてきたというコメントがあった。  
・設立まもないNGO職員より、組織の運営方法や人件費にまつわる資金調達について相談があり、それぞれの団体の事例を提示しながら具体的なアドバイス心かけた。一団体ではなく複数の団体が相談に応じたことで、相談者にとっても今後の選択肢が増え裨益効果があったと考える。

#### 7 写真

|                                                                                      |                           |
|--------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|
|  |                           |
| 高校生の相談対応に応じる相談員の様子                                                                   | ナイロビから参加したNGO職員の相談に対応する様子 |

(写真1)

(写真2)

以上

令和3年12月20日

外務省国際協力局民間援助連携室

団体名

公益財団法人PHD協会

## NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

### 記

#### 1 企画名および企画概要

企画名:

ランネットグローバルスクールでの国際協力の講義

企画実施概要:

①企画内容: 小学校の授業の一環として、国際協力の実態について講義を行った。特に、現在の軍事クーデター状況下におけるミャンマーの現状や取り組みについて、ミャンマー人留学生をゲストに具体例を示しながら講演を行った。

②対象者および参加人数: 小学5, 6年生 13名

#### 2 出張者氏名

坂西 卓郎

#### 3 依頼元／主催団体名

ランネットグローバルスクール

#### 4 実施予定日時

令和3年12月17日 (金) 10:00 ~ 11:25

#### 5 実施場所

ランネットグローバルスクール(兵庫県神戸市灘区六甲山町北六甲4512-

#### 6 実施報告

最初に、NGO相談員制度の説明をし、電話やメールなどでも質問に対応できることを伝えた。

続いて、ミャンマーの文化紹介を行い、民族衣装を着てもらう体験を行った。講義後半では、軍事クーデター下における現在のミャンマー情勢について、国レベル、NGOレベルでの活動などを紹介しながら概要を話した。また、授業の一環で紛争や内戦について学んでおり、ミャンマーの現状や課題、などについて話を聞きたいとのことであったので、ゲストスピーカーであるミャンマー人留学生を中心とし、各地域の現状、解決のための取り組みについてお話をした。

最後に質疑応答の時間を取り、生徒からは「ミャンマーと日本の似ている文化は?」、「民族を見分ける方法はあるのか?」、「今の状況はいつまで続くのか?」などの質問があった。

#### 7 写真



講演前半、ミャンマーの基本情報や文化の紹介を行っている様子。



講演の一部、クーデター発生日の状況を伝えている。13名の生徒たちは熱心に話を聞いてくれた。

(写真1)

以上

## NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

### 記

#### 1 企画名および企画概要

企画名： 東京外国語大学におけるオンライン講義

企画実施概要： ①実施内容  
東京外国語大学において、NGOの活動、難民支援等の実情と課題について講義を行う。

②対象者および参加人数  
「国際ボランティア学入門」の授業時間において1～4年次生、121名に対して実施。

#### 2 出張者氏名

工开紗也 倉

\*当初対応する予定の安間が急を要する用事が入ったため、類似した経験を持つスタッフにて対応

#### 3 依頼元／主催団体名

東京外国語大学 多言語多文化共生センター センター長 小島祥美

#### 4 実施予定日時

令和3年12月7日(火) 14時20分～15時50分

#### 5 実施場所

オンライン(学生は東京外国語大学の講義室、又は自宅からオンラインで参加)

#### 6 実施報告

東京外国語大学の全学部生を対象にした教養プログラムの一科目である「国際ボランティア学入門」の1コマにて、講義を実施した。出張者が当団体で関わっているバングラデシュでの難民支援、および国内の災害支援を中心に、NGOの現場での活動について話をした。  
講義の前から100以上の事前質問が寄せられ、関心の高さが伺えた。事前質問として多かった、NGOが活動する上での課題や活動意義、NGOにはどのような背景を持った人材が働いているか、コロナ禍における活動の難しさや工夫などについても触れながら、文化的背景に配慮した活動や、難民だけではなく難民受け入れ国に対する支援や受け入れ国の政府方針との兼ね合い、支援のフェーズ(緊急期から開発支援)などについて、現地での活動をイメージしやすいように写真を多く用いて説明を行った。  
講義終了後の学生からのコメントでは、難民支援に対してどのような支援がされているか初めて知ることができたという意見や、他団体と調整することの大切さ、紹介した活動の中で日本や自分の身の回りにある課題と関連させながらどう感じたか等、様々な発見や気づきがあったことが伺えた。また、当講座では、講義の一環として講義の最後に学生に質問を提示しており、私からは学生に対して「国内外の様々な課題の中で、何に関心があるか。その課題の対して、学生のうちにできること/してみたいことはあるか。」を質問した。その回答として、座学だけではなく実際の現場を見てみたいというコメントや、まずは何ができるかを調べてそれを共有することから始めたいなど、具体的に行動をしてみたいという意志も感じられ、今回の講義は学生にとって、具体的に自分がどのようなことができるかを考えるための刺激になったと感じている。

#### 7 写真

| (写真1)                                                                                             | (写真2)                                                                                              |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  <p>講義の様子①</p> |  <p>講義の様子②</p> |

以上

令和4年1月4日

外務省国際協力局民間援助連携室

団体名

特定非営利活動法人  
えひめグローバルネットワーク

## NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

### 記

#### 1 企画名および企画概要

企画名： 徳島市立図書館スタッフ研修

企画実施概要： 徳島市立図書館職員に対し、SDGsに関する基本的な考え方やこれまでの流れについての研修を行った。また、地元徳島で活動する国際NGOの事例紹介と国際的な視点を踏まえ、図書館での今後の取組みのヒントとなるよう意見交換を行った。

職員のSDGsに対する理解促進を図るとともに、地元徳島で活動する国際NGOの事例紹介を行うことで、国際協力やSDGsとのつながりに関する理解を深め、図書館で行える国際理解教育へつなげることができた。

2 出張者氏名 菅 未帆

3 依頼元／主催団体名 徳島市立図書館

4 実施日時 令和3年12月7日 (火) 14:00～16:00

5 実施場所 オンラインでの実施

6 実施報告 参加者からは以下のような感想を得られた。  
①人々と図書が触れ合うための環境づくりは国によって重視しているものが違うことを知り、自分の知識を深めることができた。  
②世界と自分とのつながりを学ぶことで、「世界のどこかで頑張っている人がいるんだ」とぼんやり考えるだけでなく、自分たちが何か行動を起こすことが、地球の未来のためにも大切であることがわかった。  
③普段の自分の暮らしを省み世界で起こっている様々なことに対して興味を持ち、その問題を理解し図書館での情報発信に役立てれば良いなと感じた。

#### 7 写真



(写真1)

(写真2)

以上

令和3年12月23日

外務省国際協力局民間援助連携室

団体名

特定非営利活動法人  
NGO福岡ネットワーク

## NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

### 記

#### 1 企画名および企画概要

企画名：川副中学校出張授業

企画実施概要：①企画内容：国際的な人権問題にかかる授業の代行。  
国際的な人権問題に絡めた特に新興国の現状や子どもの人権、児童労働等についての学習  
②目的：生徒の方々が今回世界の現状について理解し、よりよい世界を築くためには今何をすべきか、また、将来人の役に立つにはどんなものの見方・考え方が必要なのかを考える

2 出張者氏名 加藤綾乃

3 依頼元／主催団 佐賀市立川副中学校

4 実施予定日時 2021年12月10日（金） 14:30-16:00

5 実施場所 佐賀市立川副中学校(住所:佐賀市川副町大字鹿江710番地)

6 実施報告 世界の人権問題、特に「根本的な生きる権利」を脅かされている新興国のケース(差別、児童労働、女性蔑視等)を例に上げつつ、日本国内、さらには自己のことへと話のレベルを落としていくような授業構成とし、最終的には、生徒自分自身が変わる・行動することで、世界の人権問題解決の糸口となれることに気づくことを目指した。  
生徒の皆様は真摯な態度で講演に臨んでおり、こちらからの問いかけにも答えてくれた。  
後日、感想文を共有いただき、以下のようなお声(要約)を確認できた。  
・自分が変われば世界を救えるのだと学んだ。これからいじめや差別を見つけたら「だめだ」とはっきり伝えるなど、何事も自分から行動したい。  
・世界にはたくさんの人権問題があるが、日本にも存在していることを学んだ。また、自分の周りにも様々な人権問題・差別があることを知り、これには自分も関係していることを実感した。  
・世界には様々な人権問題で苦しんでいる人がたくさんいることを学ぶことができた。今後学んだことを意識して行動したい。

#### 7 写真

|                                                                                     |                                                                                     |
|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
|  |  |
| 講演中の写真                                                                              | 講演中の写真                                                                              |

(写真1)

(写真2)

以上

令和3年12月28日

外務省国際協力局民間援助連携室

団体名

特定非営利活動法人

沖縄NGOセンター

## NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

### 記

#### 1 企画名および企画概要

**企画名：**世界の食卓～世界の多様性～と豊かさとは何かを仲間と考えてみよう♪

**企画実施概要：**  
①実施内容 フォトランゲージで世界の食卓を紹介し、国際理解を深め、豊かさについてカードワークで仲間と意見交換する。  
②対象者および参加人数 11名（15～39歳の就労支援訓練生）

#### 2 出張者氏名

堀之内 裕一、佐々木綾菜（ワークショップ実施の補助の為）

#### 3 依頼元／主催団体名

特定非営利活動法人 サポートセンターゆめさき

#### 4 実施予定日時

令和3年12月14日（火） 13：00～15：00

#### 5 実施場所

沖縄県沖縄市中央2-28-1 コリンザ1階 まなびの部屋1

（〒904-0004 沖縄県沖縄市中央2丁目28-1 BCコザ 3階）

#### 6 実施報告

・自分にとって豊かだと思えるものを選ぶとき、だれ1人として3つ同じものを選んだ人がいなかった。普段一緒にいる人でも価値観が違うんだと感じた。  
・普段は自分にとって大切なことなんて考えることもなかったけど、意外に自分は「自由な1人の時間」が大切にしたいんだって気づいた。  
・住みたい国について話し合ったとき、グループの人のいろんな考えが聞けて新しい一面を知ることができた。

#### 7 写真

|                                                                                     |                                                                                      |
|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
|  |  |
| 世界の食卓についてフォトランゲージをしている様子                                                            | ワークショップ「豊かな社会にとって大切なこと」                                                              |

（写真1）

（写真2）

以上